

とっとり知らせたい!
 TOTTORI SHIRASETAI!

市民と行政がつながるTV「とっとり知らせたい!」。さまざまな情報をお送りしています。みなさんの知らせたい!情報も待っています。

【放送】毎週金・土

特集の「とれたてグルメ」はふきのとう!「ジオたび」は湖山池!!そのほか「食育らくらくクッキング」「元気です」のコーナーや旬の情報もいっぱい!ぜひご覧くださいね☆



~facebookページ「とっとり知らせ隊」にも注目!~

鳥取市議会 2月定例会

市議会定例会の開会・一般質問の様態を終了まで生中継、当日午後6時から122ch(第2放送)で再放送します。

静止画文字情報

【鳥取市からのお知らせ】【放送】毎週水・木・金・土

いなばぴよんぴよんネット 自主制作番組

農業番組『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木

しいたけの収穫やJA農業塾の話題、栽培情報では水稲の育苗や白ネギの栽培管理などをお知らせします。

地域情報番組『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月

卒業・卒園を迎える子どもたちの行事や市内各地域の行事や話題を紹介いたします。

生活情報番組『ぴよんぴよんワイド』【放送】毎週火

子育てや健康をテーマに、暮らしに役立つ情報や話題をお届けします。

手話番組『手話でコミュニケーション』【放送】毎週日・月

ニュースや話題、行事、お知らせを手話や字幕で紹介いたします。

122ch(第2放送)

週替わりでリクエスト番組やイベント番組を再放送。また、テレビでしゃんしゃん体操を毎日放送中!

※ケーブルテレビの「デジアナ変換サービス」は、3月10日(火)正午に終了します(詳しくは28頁参照)。「デジアナ」の表示があるテレビは、チューナーを取り付けるなど対策が必要です。詳しくはご加入のケーブルテレビ局へお問い合わせください。

情報をお寄せください!

いなばぴよんぴよんネット ☎0857-22-6111
 ※放送予定は予告なく変更することがあります。
 番組の放送時間は、ホームページでも紹介しています。
<http://www.inabapyonpyon.net>



「ウマモナド」を作ろう!

会からの提案もあって、わたいたいな祭の中で「ウマモナドを探せ!」「ウマモナドを作ろう!」といったイベントも開催。これが子どもたちに大人気で、鹿野のまちなかを親子で一緒に楽しむ姿が多く見られました。

植木さんは「イベントを通じて、手にとってももらうことで、園の利用者と一緒に育ててきた『ウマモナド』がまさに愛されていけば素敵なことだし、『ウマモナド』1つ1つにも物語があることを感じてほしい」と話してくれました。

今年度、委員会は県の障がい者アート活動支援事業を活用して『ウマモナド』の絵本を作成しました。植木さんは「絵本を保育園や小学校に配って、鹿野のまちに『ウマモナド』があることを知ってほしい。絵本を読み終わっても鹿野のまちで物語が続いているから足を運んでもらいたい」と今後の『ウマモナド』のストーリーを語ってくれました。野崎さんは「地方創生

と云われているけど、『ウマモナド』がその1つになりえるものだし、たくさん障がいのあるアーティストはいろいろな作品をみんなに見ていただけの機会が作れたらいいですね」と頭の中には今後の活動がたくさんあるようです。

鹿野のまちのあちこちにひっそりとしている『ウマモナド』。1つずつ違う表情を眺めていると心が癒されます。みなさんも『ウマモナド』を探しに鹿野のまちに出かけてみてください。

ウマモナドフェスティバル2015

とき 3月14日(土) 14:00~16:00
 ところ 鹿野往来交流館「童里夢」(鹿野町鹿野1353)
 内容
 ☆ウマモナドde塗り絵!イラストコンテスト表彰式
 ☆モナドセレクション金賞認定式
 ☆ウマモナド絵本披露・読み聞かせ会
 問 ウマモナド委員会
 ☎090-4651-0003(担当:植木携帯)



みなさんはこの素朴で愛嬌のある人形をご存知ですか?
 丸い団子が2つ重なった雪だるまのようなもの、丸い目と口だけ描いたような人形。これは鹿野城下町の家軒下や花壇にさりげなく置かれている『ウマモナド』です。

この『ウマモナド』をまちにおこしに役立てようと、昨年、野崎康孝さん、鹿野かちみ園職員の植木陽児さん、いんし



ちみ園の利用者、馬田六男さんが陶芸活動の中で小さな粘土の団子を作っていたところ、当時、園の職員だった野崎さんが「団子を上に乗せてみようか」と声をかけ、さらに「それに目や口をつけよう」と言って3つの○をつけたところ、かわいらしい『ウマモナド』

「ウマモナド」が生まれたのは今から14年前の2001年。か

「ウマモナド」は、生みの親である馬田さんの名前の『ウマ』と、ドイツの哲学者ライプニッツの単子論(※)の単子を意味する『モナド』を組み合わせたもので、かちみ園の職員が考えました。野崎さんは「最初は言いにくくて覚えにくいけど、何かいい名前。馬田さんのアート活動の基になればと思います。」

(※)ライプニッツは、この世界は「単子(モナド)」の集合によって形成されていると考えました。

「ウマモナド」ができた当初は「地域の人に知ってもらうため、鹿野で毎年開催されるわたいたいな祭の時に置かせてもらえないかと、一軒一軒回ってお願いした」と野崎さん。「面白いですね」と言ってくれる人もいれば、困った顔をされた人もいたそうです。それでも、受け入れてくれる人はたくさんいて、鹿野のまちのあちこちに置かせてもらうようになりました。

徐々に鹿野のまちに『ウマモナド』が自然と溶け込み、数年前からはまちづくり協議

シリーズ **元気です**

156

鹿野発! 妖精の物語

ウマモナド委員会



委員長 野崎康孝さん
 佐々木千代子さん 植木陽児さん



▲▼「ウマモナド」を探せ!



「ウマモナド」ができた当初は「地域の人に知ってもらうため、鹿野で毎年開催されるわたいたいな祭の時に置かせてもらえないかと、一軒一軒回ってお願いした」と野崎さん。「面白いですね」と言ってくれる人もいれば、困った顔をされた人もいたそうです。それでも、受け入れてくれる人はたくさんいて、鹿野のまちのあちこちに置かせてもらうようになりました。